

研究課題名	$^{123}\text{I}$ -loflupane を用いた自動 VOI による被殻-尾状核集積比によるレビー小体型認知症の評価
本研究の目的	同じレビー小体病に属するパーキンソン病 (PD) とレビー小体型認知症 (DLB) は, $^{123}\text{I}$ -loflupane において, 視覚評価では集積形態が異なる傾向がある事が報告されている. これまでに, 被殻-尾状核の集積比(Putamen to Caudate ratio: PCR)を用いる定量評価の報告があるが, PD と DLB の鑑別を目的とした報告は少ない. 一方, Volume of interest (VOI) にて PCR を計測するソフトウェアは, 装置メーカーから提供されているが, 有償であり, 機種も限定されている. 本研究の目的は, 汎用性のある無償ソフトウェアを用いた自動 VOI で算出された PCR によって, PD と DLB の鑑別が可能か否かを明かにすることである.
研究期間	倫理審査委員会にて承認後 ~ 2024 年 3 月 31 日
調査データ該当期間	2014 年 2 月 1 日 ~ 2020 年 5 月 31 日
研究の方法	<ul style="list-style-type: none"><li>●対象 期間中に DATscan シンチ (放射線科・核医学検査) を受けた患者様</li><li>●用いる試料・情報 DATscan にて用いられる定量指標 (SBR) などから得られた定量値. および年齢・性別, といった基礎情報の他, 臨床情報として, 診断, 初発症状, 各種血液, 画像検査所見, 病歴などを収集する.</li></ul>
お問い合わせ先	電 話 : 0944-58-1122 (代表) 研究責任者 : 上田 智弘 (放射線科)